

2024 7.13 [SAT]

14:30 - 15:00

高島屋大阪店 6階美術画廊

ギャラリートーク

薬師寺 国宝東塔 基壇土による 志野焼

登壇者

加藤朝胤 / 薬師寺管主

石垣明貴杞 / 京都大学人文科学研究所

堀俊郎 / 可見市無形文化財「志野」保持者

<薬師寺管主 加藤朝胤>

室町時代から今に伝えられた志野焼は、白釉が厚く滴る柔かな肌合いで、見る人の心を和ませてくれます。同時に罹りの少ない釉際は、ほのかな赤みのある緋色の景色で、調和のとれた力強さも感じます。

この度はそのような志野焼に、薬師寺にある国宝の東塔が解体大修理をした際に取り出された、白鳳時代創建当初の基壇土が使用されました。千三百年もの間尊ばれてきた土の命を、堀俊郎氏の感性と伝統技術によって、令和の御代に蘇らせることができたのです。

悠久の時の流れに思いを馳せ、末永く継承されていく事に喜びと感謝を感じながら、堀氏の熱意とその作陶姿勢に敬意を表します。

志野茶盃 2024年 堀俊郎

同時開催

堀俊郎 作陶展

薬師寺・国宝東塔基壇土による志野焼

会期 2024年7月10日(水) - 7月15日(月)

会場 高島屋大阪店 6階美術画廊